

委員会審査

一般会計補正予算など 各委員会でも原案承認

9月5日の本会議において、議案は各委員会に付託されました。委員会は、12日に教育民生、生活環境、13日に都市経済、総務と順次開かれ、市長や副市長をはじめ、関係部課長などが出席して、細部にわたる審査を行いました。

主な質疑、要望は次のとおりです。

教育民生委員会

主な質疑

- 笠島「ふれあいの館」の建物所有者変更の理由
- 幼稚園預かり保育対象児童の年齢変更の周知方法
- 金倉保育所増築工事における保育士の意見の反映
- 塩屋保育所を民営化の対象とする理由
- 保育所民営化に反対する保護

主な要望

- 有志と話し合う考え
- 市立保育所の廃止を現時点で決めることの是非
- 新塩屋保育所に必要な職員確保の用途及び確保できない場合の対応
- 保育所民営化実施までの期間の確保
- 笠島まち並み保存地区の伝統的建造物は、まち並みと一体的な景観保全に努めてほしい。
- 幼稚園預かり保育の制度変更は、保護者の理解を得られる

ように周知してほしい。

生活環境委員会

主な質疑

- 塵芥処理費の年間総額及び本市の負担率
- スポーツ振興審議会の構成者及び活動実績
- スポーツ推進審議会の公募委員数及び選定方法
- 公共下水道施設運転管理業務委託者の選定方法
- 公共下水道施設管理委託料が増加している具体的な理由
- 清水ほか3浄水場の運転管理業務の民間委託の利点及び業者選定方法
- 浄水場運転管理業務における市職員の技術継承問題

主な要望

- スポーツ推進審議会の公募委員の選定は、公平にしてほしい。
- 浄水場運転管理業者の選定においては、透明性の確保に努めてほしい。

都市経済委員会

主な質疑

- はしご付消防自動車の出勤実績及び35以上の建物への対処
- 骨付鳥ブランド化委託事業の契約方法
- 農地・水・環境保全向上対策事業の事業増加見込み

総務委員会

主な質疑

- ご当地ナンバープレートの作成予定数
- 標準的プレートからご当地プレートへの変更の可否



討論

議案に賛成×反対の意見を表明します。



〈反対討論〉 横川 重行

議案第67号 保育所条例の一部改正に反対

理由 ①「なぜ塩屋保育所を民営化するのか、なぜ今議会で塩屋北保育所を廃止するのか」について明確な説明がない②民営化の受け皿となる社協の運営方針が、十分に協議されていない③市立保育所としての存続を求める署名が多数出ており、民営化に対する保護者の理解が得られていない④新保育所に必要な職員確保の目的が立っていない

〈賛成討論〉 小野 健一

議案第67号 保育所条例の一部改正に賛成

理由 ①統廃合や民営化により生み出された財源などを0歳児保育や延長保育など特別保育の充実につなげる

〈反対討論〉 中谷真裕美

議案第66号 水道事業会計補正予算に反対

理由 ①浄水場の運転管理の大半を民間委託することになり、市の責任があいまいになる②市職員の削減により、職員の運転管理技術の継承が困難になる③市が直接指示を出せなくなり、災害時の危機管理に問題がある

議案第67号 保育所条例の一部改正に反対

理由 ①市立保育所存続を求める署名が多数出ており、民営化に対する保護者の合意を得たとはいえない②新保育所での保育士確保や予定する保育内容の実施が現時点では不確実である③市立保育所でも保育士を雇えば、特別保育の実施は十分に可能

〈賛成討論〉 大前 誠治

議案第66号 水道事業会計補正予算に賛成

理由 ①民間のノウハウを効果的に取り入れ、組織の見直しや業務の効率化を図れる

議案第67号 保育所条例の一部改正に賛成

理由 ①24年度から新保育所をスタートさせるためには、新年度の受け入れ説明や三者協議会で議論を進めなければならず、スケジュール的には今議会に提案することが相当である

平成23年9月定例会 審議した議案とその結果

認定第1号	平成22年度丸亀市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定について	(継続審査)
認定第2号	平成22年度丸亀市水道事業会計決算認定について	(継続審査)
認定第3号	平成22年度丸亀市競艇事業会計決算認定について	(継続審査)
議案第61号	専決処分の承認について(丸亀市市税条例等の一部改正)	(承認)
議案第62号	平成23年度丸亀市一般会計補正予算(第2号)	(原案可決)
議案第63号	平成23年度丸亀市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	(原案可決)
議案第64号	平成23年度丸亀市公共下水道特別会計補正予算(第2号)	(原案可決)
議案第65号	平成23年度丸亀市介護保険特別会計補正予算(第1号)	(原案可決)
議案第66号	平成23年度丸亀市水道事業会計補正予算(第2号)	(原案可決)
議案第67号	丸亀市保育所条例の一部改正について	(原案可決)
議案第68号	丸亀市附属機関設置条例及び丸亀市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	(原案可決)
議案第69号	丸亀市史跡等管理条例の一部改正について	(原案可決)
議案第70号	丸亀市立幼稚園預かり保育条例の一部改正について	(原案可決)
議案第71号	丸亀市伝統的建造物群保存地区保存条例の一部改正について	(原案可決)
議案第72号	工事請負契約の締結について(金倉保育所増築他工事)	(原案可決)
議案第73号	工事請負契約の締結について(丸亀市猪熊弦一郎現代美術館・図書館空調設備等改修工事)	(原案可決)
議案第74号	物品の購入について(はしご付消防自動車)	(原案可決)
議案第75号	字の区域の変更について(丸亀市綾歌町栗熊東字堤)	(原案可決)
議員派遣第3号	議員派遣について	(原案可決)
意見書第3号	公共交通機関の存続に向け、JR四国等に係る税制特例の恒久化等を求める意見書	(原案可決)
意見書第4号	漁業用軽油にかかる軽油引取税の免税措置に関する意見書	(原案可決)
意見書第5号	「離島振興法」の改正・延長を求める意見書	(原案可決)
意見書第6号	農業用軽油にかかる軽油引取税の免税措置に関する意見書	(原案可決)

陳情審査の結果

市立塩屋保育所の 存続に関する陳情

市立塩屋保育所の
存続を求める保護者有志
代表者 大倉貴裕・平井聖子

〔みなし不採択〕

○陳情の要旨

市は9月議会に塩屋保育所の廃止を提案しているが、私たちは、今の塩屋保育所の保育が今後も継続されることを望んでいる。廃止を決めた後、もし社協による新保育所が説明とおりの内容で開設できない場合、犠牲になるのは子どもたちである。そこで、次のとおり陳情する。

記

- 1 塩屋保育所を民営化せず、市立のまま存続してほしい。
- 2 公立のまままで延長保育や0歳児保育を実施してほしい。
- 3 今の時点で塩屋保育所の廃止を決めないでほしい。
- 4 民営化するしないは、子どもの利益を最優先に保護者と話し合って決めてほしい。

○理事者見解

本市の保育体制の現状として、公立保育所の高コスト問題や、特別保育サービス充実への保護者の要望が大きいこと、待機児童の発生がある。これらの改善策として、統廃合や民営化を実施する必要があり、これまで保護者に対して説明してきた。

先般、保護者会、市社協、市による三者協議会が、塩屋、塩屋北保育所の両保護者会の理解を得て設置され、平成24年4月開園を前提とした協議のスケジュールを決定した。今後はより具体的な協議を行い、保護者とその状況を丁寧に周知することが、保護者に安心してもらい、望ましい開園に繋がると考える。以上のことから、塩屋保育所は24年4月に市社会福祉協議会による民営化を行うこととして、計画通り進めていく。

(健康福祉部子育て支援課)

○教育民生委員会の意見

陳情内容は、当委員会において先に議決した議案第67号と反対の趣旨のものであり、議案審査において議案第67号がすでに承認されたことから、陳情は不採択とみなす。

意見書4件可決 政府・国会に送付

①公共交通機関存続に向け、税制特例の恒久化等を求める意見書
地域交通には、地域経済を支える基盤としての役割が期待されるが、JR四国などJR三島会社は、非常に厳しい経営状況にある。本年度末には、JR三島・貨物会社の経営支援策の重要な柱である固定資産税等の減免措置の特例が期限切れを迎えるが、次年度の税制改正において、「JR三島・貨物会社に係る固定資産税などを減免する特例措置の恒久化」などを要望する。

②漁業用軽油にかかる軽油引取税の免税措置に関する意見書
我が県の漁業は、魚価下落に加え燃油高騰が継続する中、漁業経営はより深刻の度を深めている。県民に対する水産物の安定供給とこれに不可欠となる漁業者の経営安定を維持するために、「漁業用軽油にかかる軽油引取税の免税措置の恒久化」などを要望する。

③「離島振興法」の改正・延長を求める意見書

全国の離島では離島振興事業が積極的に進められ、離島の生活条件は大いに改善したが、高齢化の進行など離島をとりまく環境は依然厳しい。また、海外離島では周辺諸国との難しい国際関係に直面している。離島の国家的・国民的な役割を十分認識し、離島自治体が自主・自立性を発揮し離島振興を進めることができるよう、「総合的な離島振興策を強力に推進するための離島振興法の改正・延長」などを要望する。

④農業用軽油にかかる軽油引取税免税措置に関する意見書

本市の農業は、農産物価格の下落に加え燃油の高騰が継続する中、ここ数年で疲弊した。さらに、東日本大震災と原子力災害による風評被害のため、農業経営はより深刻な状況にある。このような中、市民に対する農産物の安定供給と、これに不可欠となる農業者の経営安定を維持するため、「農業機械類に使用する農業用軽油に係る軽油引取税の免税措置の継続」などを要望する。

陳情・意見書



みなし (不)採択

同一会期中に、すでに同一趣旨の議案または請願が議決されている場合の請願・陳情は、一事不再議の原則により議決することなく、すでになされた議決と同一の議決がなされたものとみなして処理すること

議員が市の考えを問う

一般質問

質問者・項目

太字の項目は本文中に要約文を掲載

浜西 和夫

- ①民間保育園と公立の格差改善
- ②アレルギー対応給食の現状
- ③コミュニティバスの充実
- ④小中学校エアコン設置状況
- ⑤児童虐待防止の取り組み

行政③普通財産の有効活用

倉本 清一

- ①新学習指導要領・生きる力②アレルギー対応給食③市民後見推進事業

高木 新仁

- ①観光行政②業務の合理化
- ③市民球場ソフト面の充実④戦争の悲惨さを後世に伝える続ける市独自の考え

災害活動

松永 恭二

- ①県立丸亀競技場の駐車場整備
- ②丸亀総合運動公園のアクセス道路
- ③スポーツ少年団と生涯スポーツ推進④こども園

吉本 一幸

- ①東日本大震災の影響②教育



横川 重行

- ①まるがめの環境②危機管理体制の見直し③中小企業対策・雇用対策④米価の安定対策

国方 功夫

- ①児童虐待の現状と問題②中学校連携の考え方と今後の取り組み

内田 俊英

- ①市営住宅募集方法の見直し②「空飛ぶうちわ」のPR③蕪村と城とうちわの俳句大会④新「市民便利帳」の充実

中谷真裕美

- ①子どもの貧困に向き合う支援強化②太陽光発電システムの推進③地域公共交通総合連携計画の具体化

藤田 伸二

- ①市民目線に立った市政運営②児童館事業の充実③スクールゾーンシヤルワーカーの配置

加藤 正員

- ①東日本大震災②定住自立圏構想③快天山古墳の早期整備

片山 圭之

- ①南海トラフでの地震対応②グローバル時代に対応できる教育③コミュニティスクールの理念を小中一貫教育に④教科書検定の採択問題

福部 正人

- ①市職員の採用試験②窓口職員

尾崎淳一郎

- ①改定介護保険法②スポーツ推進計画③市道田村町蓬萊線の整備④街路樹の管理政策

公立・私立保育所 賃金格差の解消を

▽浜西議員 本市では、公立保育所の臨時職員の賃金が民間保育園より高いため、民間保育園に臨時職員がほとんど集まらない状況である。民間保育園の経営を圧迫しないよう、賃金水準について十分考慮する必要があると考えるが、今の状況は民間保育園が存続できない状況を本市が生み出している。この賃金格差をどのように考え、解消していくつもりか。

△市長 民間保育園が今以上に賃金を上げれば経営の圧迫につながることから、それは難しく、職員確保に大変苦慮していることは承知している。そういった